

特定非営利活動法人
高度IT人材アカデミー
(Academy for advanced Information Technology Professionals)
設立趣旨書

21世紀を迎えた現在、インターネットの急速な発展と普及が、旧来型の社会システムのあり方を大きく変えようとしています。それは地球規模で行われる政治や経済活動に影響を与えるとともに、地域活動のあり方、個人の仕事、生活、学習のあり方を変えるという大きなうねりとなっています。それに伴い情報システム自体も広く万人が安心して使えるものに整備されることが企業、地域、国家それぞれのレベルで急務となっています。

しかしながら、わが国の現状においては、インフラ整備及び人材育成の遅れが問題となっており、なかでもネットワークを基礎とする情報システムを構築・管理・運営する技術者の不足が今後の高度情報通信社会の発展にとって深刻な問題とされています。私たちは、このような社会的背景に鑑み、それぞれの活動のなかで地域情報インフラの整備、企業ならびに学校におけるIT技術者の育成を推進してきました。

そうした活動を推し進めるなかで、私たちは卓越した能力、経験を持つ情報システム企画者とその具現化を図る最高位技術者の絶対数の拡大が、今後の来るべき情報技術を核とした産業振興・地域振興を図る上で必須であるとの認識を深めてきました。そこで必要とされるスキルは、

ネットワーク化された情報活用による新しい企業・行政活動を再定義できるスキル
経済、社会活動に直接関与する情報を扱うに足る安定性、信頼性をシステム上で具現化できるスキル
多くの要因で常に変化してゆくシステム環境を予測してシステムを改善、保全しながら運用できるスキル

などです。また、技術の急速な進歩を競争力に変えていくためにも、深く高い技術力を持つ人材が相互に協力し合い、高度なシステム展開を効果的に実施するための弾力性と機動性に富んだプロジェクト管理能力も従来とは比較にならないほど重要になってきます。

私たちは、こうした課題について取り組みを始めるために、活動範囲を広げ、高度情報社会に必要なスキルを実践的、経験的に身につけた最高位IT人材を戦略的に育成し、知の集約のもとにIT活用の高度化と地域活性を促進する事業を行います。また社会全体の利益の増進に寄与することを目的としていきます。この実現のため、当組織と地方自治体、教育機関、民間企業の間で効率的な連携を図り活動をするため、特定非営利活動法人を設立致しました。

設立発起人会

麻生	秦
鎌田	迪貞
黒澤	保樹
新宅	正明
西本	嘉雄
本田	敬吉